



スクールライフ

令和5年9月5日
内灘中学校長 小村 隆典
生徒指導部



よいところを見て、積極的に言葉にしましょう

校長 小村 隆典

夏休みが終わり、2学期が始まりました。この夏休みに開催された北信

越大会や全国中学校体育大会、コンクール等の大会では、陸上部

と野球部、柔道部、ソフトテニス部、吹奏楽部など、内灘中生は強豪相手

に果敢なプレー、パフォーマンスを見せてくれました。既にほとんどの部

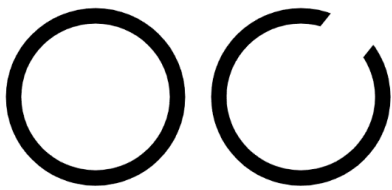
活動では、リーダーのバトンは3年生から2年生に引き継がれています。3

年生はよく頑張りました。今後、2年生は「学校の顔」に、1年生は2年生を支える

「学校の柱」に成長してくれることを期待しています。



「どこを見るか」によって、言葉は変わります

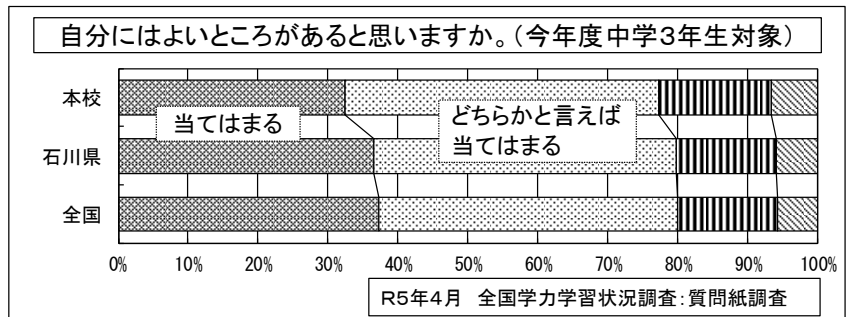


右と左の円のうち「どちらが気になりますか」と聞かれると、
多くの方は「右」と答えるのではないのでしょうか。一般に、人
は欠けているところや足りないところに目が行きが

ちです。「他者に対しても、自分に対しても」です。特に思春期には自分に対して、
「ここがダメなんじゃないか。人と比べてここが足りないのではないか」などと考えてしま
い、自信を失いがちになることがあります。

右は今年度4月に行われた全国学力調査：生徒アンケート（3年生対象）の一部です。

「自分には、よいところがあると思いますか。」の質問に、
「当てはまる」と回答した本校生徒の割合は、県・全国平均
に比べてやや低いという結果
でした。そんなことはありません。

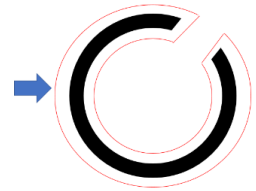


せん。自信をもってください。本校生徒には、よいところがいっぱいあります。
挨拶は本当に素晴らしいです。毎朝の玄関、そして日中に廊下を通る度に挨拶をしてくれ
ます。明るく元気に声をかけてくれる生徒、頑張っている生徒がとても多いです。校長と
して誇りに思っています。

意識してよいところを見ていきましょう



完璧な人はいません。悪いところばかりの人もいません。友だちのよいところを意識して見て、それを積極的に言葉にしましょう。「褒め言葉」と「感謝の言葉」を内灘中の1～3年生が意識して声に出していくと、間違いなく雰囲気は良くなります。「学級も、学年も、部活動も、学校全体も」です。



保護者の皆さまにお願いいたします。ご家庭で、お子様のよいところを認め、努力をしようとする気持ち・姿勢を積極的に褒めていただきたいと思います。学校でも、職員は生徒たちのよいところを認め、やろうとしている姿勢を積極的に褒めていきます。家庭と学校で連携し、子どもたちの「頑張る勇気・行動する勇気」を育て、本当の「自信」につなげていきましょう。

2学期スタートの様子

		
1年生 すごろくトーク！夏休み ver	2年生 すごろくトーク！夏休み ver	3年生「道徳」 いじめについて考えました

【9月の生活目標について】

9月の生活目標は、「スタートの時間を意識しよう」「体育祭を成功させよう」です。2学期のスタートは、夏休みのリズムが抜けきらず、時間に遅れがちになります。落ち着いた学校生活を送るために、スタートの時間を意識して過ごしてほしいと思います。

【北信越大会で内灘中学校が健闘！】

8月1日～5日地元石川県で北信越中学校総合競技大会が開催されました。本校から出場した選手は石川県の代表として奮闘しました。柔道部2年伊藤礼咲さん 水泳部2年笠間香羽さんが5位入賞しました。出場した選手は貴重な経験を積むことができたと思います。保護者の皆様の温かい応援に感謝いたします。多くの部活動が夏休みから1・2年生のメンバーで活動してきました。次は、河北郡市新人大会が9月16日（土）・17日（日）・18日（月）に開催されます。猛暑の夏休みの中で鍛えた力を存分に発揮し、優勝を目指して頑張ってくれることを期待しています！

【体育祭について】

今年度は9月28日（木）に本校グラウンドで体育祭を行います。3年生のリーダーを中心に、8月下旬から応援合戦の振付等をはじめ、準備に取りかかっています。また、各専門委員会がそれぞれの競技についての準備を始めています。当日ご来校の際は、熱中症対策を十分に行うようお願いいたします。